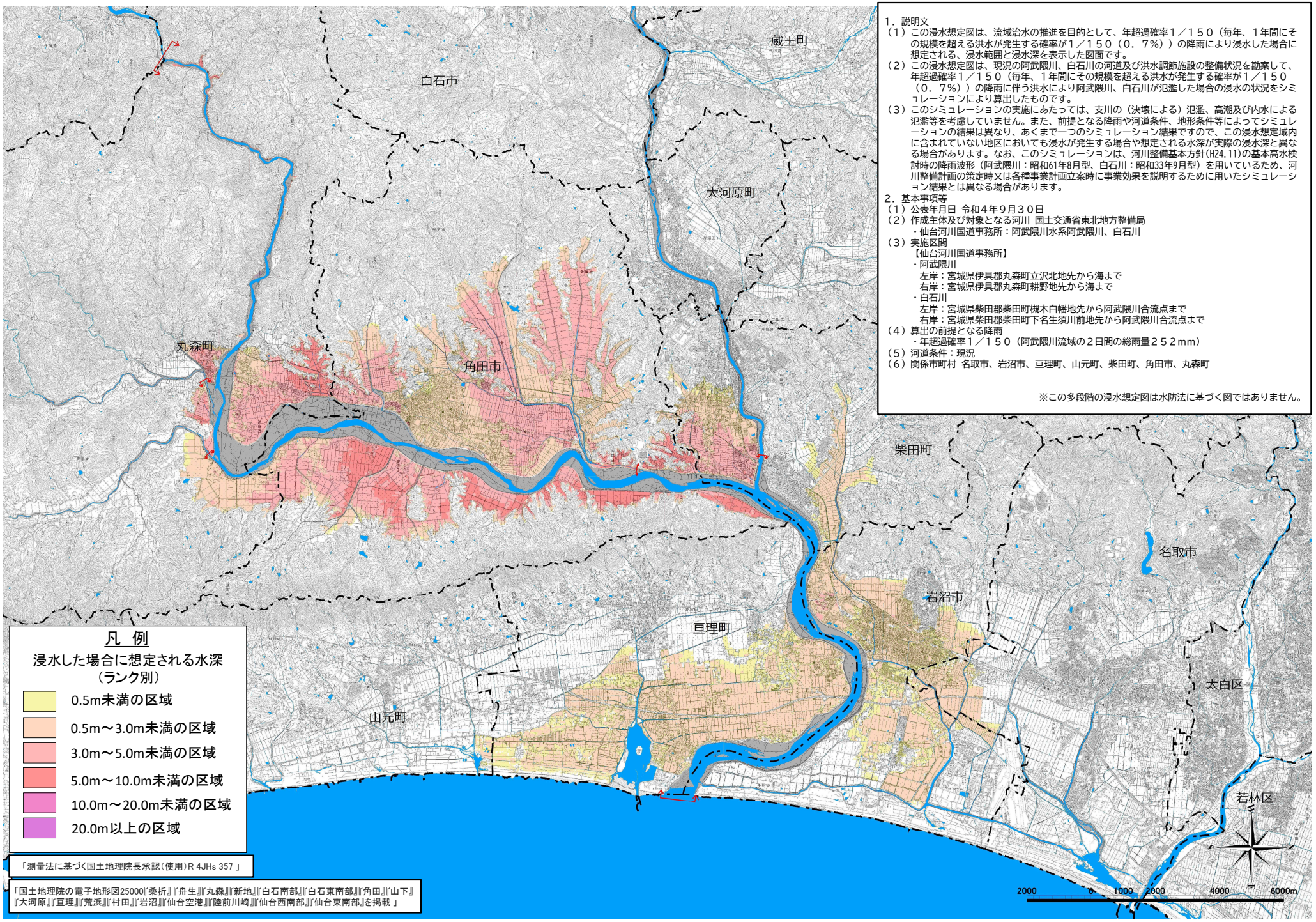
阿武隈川水系（宮城県側） 国管理河川の浸水想定図【現況】（１／１５０規模降雨）



1．説明文

（１）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１５０（０．７％））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（２）この浸水想定図は、現況の阿武隈川、白石川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１５０（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１５０（０．７％））の降雨に伴う洪水により阿武隈川、白石川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（３）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針(H24.11)の基本高水検討時の降雨波形（阿武隈川：昭和61年8月型、白石川：昭和33年9月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（１）公表年月日 令和４年９月３０日

（２）作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
・仙台河川国道事務所：阿武隈川水系阿武隈川、白石川

（３）実施区間
【仙台河川国道事務所】
・阿武隈川
左岸：宮城県伊具郡丸森町立沢北地先から海まで
右岸：宮城県伊具郡丸森町耕野地先から海まで
・白石川
左岸：宮城県柴田郡柴田町槻木白幡地先から阿武隈川合流点まで
右岸：宮城県柴田郡柴田町下名生須川前地先から阿武隈川合流点まで

（４）算出の前提となる降雨
・年超過確率１／１５０（阿武隈川流域の２日間の総雨量２５２mm）

（５）河道条件：現況

（６）関係市町村 名取市、岩沼市、亘理町、山元町、柴田町、角田市、丸森町

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 357 」

「国土地理院の電子地形図25000『桑折』『舟生』『丸森』『新地』『白石南部』『白石東南部』『角田』『山下』『大河原』『亘理』『荒浜』『村田』『岩沼』『仙台空港』『陸前川崎』『仙台西南部』『仙台東南部』を掲載 」